

令和7年7月末の電話でお金詐欺(特殊詐欺)等発生傾向

◎ 電話でお金詐欺被害状況 (暫定値)

◆ 認知件数 151件 (前年同期比+ 18件)

◆ 被害額 7億8,927万円 (+ 3億1,226万円) ※ 被害額1万円未満切り捨て

◎ SNS型投資・ロマンス詐欺被害状況 (暫定値)

◆ 認知件数 77件 (前年同期比- 7件)

◆ 被害額 8億8,093万円 (- 2億2,671万円) ※ 被害額1万円未満切り捨て

ニセ警察詐欺の特徴

警察官等をかたり、捜査(優先調査)名目で現金等をだまし取る手口である「ニセ警察詐欺」が58件(前年同期比+46件)と激増しており、電話でお金詐欺(特殊詐欺)全体の約4割を占めています。

被害額では、約4億8,134万円と全体の約6割を占め、1件当たりの被害額が829万円と高額な被害が目立ちます。

手口



LINEメッセージ・ビデオ通話

偽の警察官
(偽の警察手帳を示している)

守秘義務

事件捜査を理由に、被害者に「守秘義務」等を課して誰にも相談できない状況を作りだします。

行動を支配

「機密保持のためホテルに滞在するように」「2時間ごとに連絡すること」など行動を支配します。

送金の指示

「逮捕した共犯者はあなたに送金したと話している」等と告げ、資産調査を名目に送金を指示します。

守秘義務命令

逮捕状 (緊急逮捕)	
氏名	○
生年月日	○
性別	○
住所	○
職業	○
犯罪事実	○
逮捕の理由	○
逮捕の年月日	○
逮捕の場所	○
逮捕する手続をした	○

逮捕状のような書類など



偽サイト・偽SNSアカウント



注意点

- 警察はSNSやメッセージアプリで連絡することはありません。
- 警察は警察手帳や逮捕状の画像を送ることはありません。
- 警察は逮捕を免れることを理由に金銭の振込を指示することはありません。
- 警察は+(プラス)から始まる国際電話番号で電話をすることはありません。



電話でお金詐欺（特殊詐欺）等の類型について

【電話でお金詐欺の類型】

電話でお金詐欺（特殊詐欺）とは、被害者に電話をかけるなどして対面することなく信頼させ、指定した預貯金口座への振込みその他の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪をいう。

オレオレ詐欺	親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
預貯金詐欺	親族、警察官、銀行協会職員等を装い、あなたの口座が犯罪に利用されており、キャッシュカードの交換手続きが必要であるなどの名目で、キャッシュカード、クレジットカード、預貯金通帳等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
キャッシュカード詐欺盗	警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を装って被害者に電話をかけ、「キャッシュカードが不正に利用されている」等の名目により、キャッシュカード等を準備させた上で、隙を見るなどし、キャッシュカード等を窃取するものをいう。
架空料金請求詐欺	未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
還付金詐欺	税金還付等に必要の手続きを装って被害者にＡＴＭを操作させ、口座間送金により財産上の不法の利益を得る電子計算機使用詐欺事件又は詐欺事件をいう。
融資保証金詐欺	実際には融資しないにもかかわらず、融資を申し込んできた者に対し、保証金等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
金融商品詐欺	架空又は価値の乏しい未公開株、社債等の有価証券、外国通貨、高価な物品等に関する虚偽の情報を提供し、購入すれば利益が得られるものと誤信させ、その購入名目等で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。これら金融商品に対して、購入意思のない被害者に名義貸しをさせた後、名義貸しをしたことによるトラブル解決名目等で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものを含む。
ギャンブル詐欺	不特定多数の者が購入する雑誌に「パチンコ打ち子募集」等と掲載したり、不特定多数の者に対して同内容のメールを送信する等し、これに応じて会員登録等を申し込んできた被害者に対して会員登録料や情報料等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
交際あっせん詐欺	不特定多数の者が購入する雑誌に「女性紹介」等と掲載したり、不特定多数の者に対して「女性紹介」等を記載したメールを送付するなどし、これに応じて女性の紹介等を求めてきた被害者に対して会員登録料金や保証金等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
その他の特殊詐欺	上記特殊詐欺の類型に該当しない特殊詐欺をいう。

【SNS型投資・ロマンス詐欺の類型】

SNS等を通じて対面することなく、交信を重ねるなどして関係を深めて信用させ、指定した預貯金口座への振込みその他の方法により金銭等をだまし取るもので以下の分類によるもの。

SNS型投資詐欺		投資をすれば利益が得られるものと誤信させ、投資アプリ等に誘導するなどし、虚偽の利益を表示する方法などにより心理的安心感を与え、架空の投資を継続させながら、投資金名目や利益の出金手数料名目などで金銭をだまし取るもの（SNS型ロマンス詐欺の投資名目に該当するものを除く。）。
SNS型ロマンス詐欺	ア 投資名目	恋愛感情や親近感を抱かせながら投資に誘導し、投資金名目やその利益の出金手数料名目などで金銭等をだまし取るもの。
	イ その他のロマンス等名目	恋愛感情や親近感を抱かせながら架空の事実を口実とし、交際の継続等を前提とした各種名目で金銭等をだまし取るもの（SNS型ロマンス詐欺の投資名目に該当するものを除く。）。

発生概要

◆令和7年7月末 電話でお金詐欺(特殊詐欺)等被害認知件数・被害額 前年同期比(暫定値)

区 分	令和6年中		令和6年7月末		令和7年7月末		前年同期比			
	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	増減率	被害額(円)	増減率
電話でお金詐欺 合計	224	948,285,999 (21,717,000)	133	477,008,608 (15,217,000)	151	789,271,311 (16,384,000)	18	13.5%	312,262,703 (1,167,000)	65.5% (7.7%)
内										
オレオレ詐欺	81	645,599,943 (6,600,000)	39	290,000,603 (6,600,000)	66	535,903,313 (9,357,000)	27	69.2%	245,902,710 (2,757,000)	84.8% (41.8%)
預貯金詐欺	8	9,929,000 (9,929,000)	5	3,629,000 (3,629,000)	5	6,330,000 (6,330,000)	0	0.0%	2,701,000 (2,701,000)	74.4% (74.4%)
キャッシュカード詐欺盗	7	5,188,000 (5,188,000)	6	4,988,000 (4,988,000)	4	697,000 (697,000)	-2	-33.3%	-4,291,000 (-4,291,000)	-86.0% (-86.0%)
架空料金請求詐欺	89	223,876,240	56	141,362,714	40	159,067,670	-16	-28.6%	17,704,956	12.5%
還付金詐欺	21	20,180,209	15	12,221,585	12	11,262,930	-3	-20.0%	-958,655	-7.8%
融資保証金詐欺	5	1,303,625	4	1,053,625	7	3,175,182	3	75.0%	2,121,557	201.4%
金融商品詐欺	5	30,906,401	2	14,972,000	7	40,595,251	5	250.0%	25,623,251	171.1%
ギャンブル詐欺										
交際あっせん詐欺	3	4,304,740	2	4,193,240	8	28,640,845	6	300.0%	24,447,605	583.0%
その他の特殊詐欺	5	6,997,841	4	4,587,841	2	3,599,120	-2	-50.0%	-988,721	-21.6%

※ 下段括弧内は、被害品のキャッシュカードを使用して、犯人が払出した金額等(内数)。

SNS型投資・ロマンス詐欺合計	141	1,755,220,201	84	1,107,652,380	77	880,935,409	-7	-8.3%	-226,716,971	-20.5%
内										
SNS型投資詐欺	63	1,016,180,202	42	716,697,650	26	293,042,231	-16	-38.1%	-423,655,419	-59.1%
外										
SNS型ロマンス詐欺	78	739,039,999	42	390,954,730	51	587,893,178	9	21.4%	196,938,448	50.4%

※令和6年から統計開始

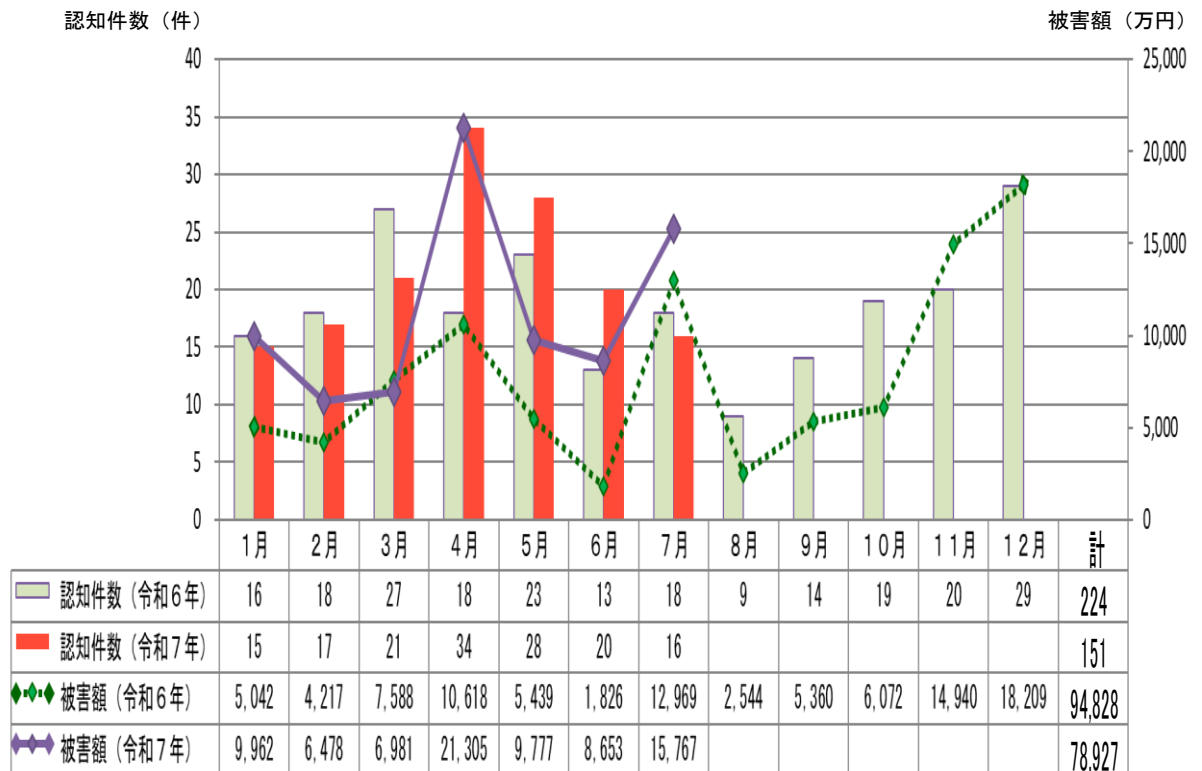
【電話でお金詐欺】

- 認知件数151件(前年同期比+18件、+13.5%)、被害額7億8,927万円余(同+3億1,226万円余、+65.5%)、1件当たりの被害額522万円余(同+164万円余)と件数・被害額ともに増加した。
- 7月末時点で発生が多い手口はオレオレ詐欺(66件)、架空料金請求詐欺(40件)。オレオレ詐欺の内訳は、警察官かたりが43件、通信事業者かたりが10件、息子かたりが5件、官公庁が4件、金融機関が3件、親族かたりが1件であり、架空料金請求詐欺の内訳は、有料サイト未納料金等名目が15件、副業名目が12件、当選金名目が6件、サポート名目が5件、訴訟関係費用等が1件、その他が1件である。
- 警察官を名のる者からSNSのビデオ通話で「身体的な特徴を確認する。」等と言われ、上半身裸の状態にさせられる性的な被害が全国的に発生している。

【SNS型投資・ロマンス詐欺】

- SNS型投資詐欺は26件(前年同期比-16件)、被害額2億9,304万円余(同-4億2,365万円余)、SNS型ロマンス詐欺は51件(同+9件)、被害額5億8,789万円余(同+1億9,693万円余)であり、SNS型投資詐欺は件数・被害額ともに減少したが、SNS型ロマンス詐欺は件数・被害額ともに増加している。
- 1件当たりの被害額は、SNS型投資詐欺が1,127万円余(前年同期比-579万円余)、SNS型ロマンス詐欺が1,152万円余(同+221万円余)である。

○ 月別 被害件数・被害額 前年比



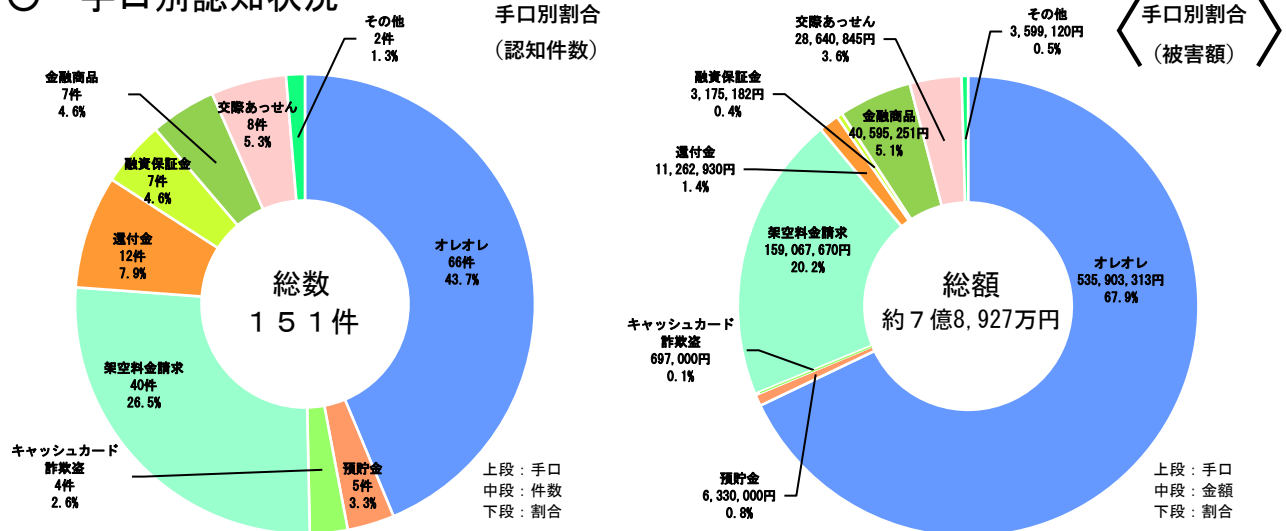
※ 被害額の1万円未満は切り捨て

○ 月別 被害件数 手口別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	割合
オレオレ	4	4	10	19	13	7	9						66件	43.7%
預貯金		1				4							5件	3.3%
キャッシュカード 詐欺盗					1	2	1						4件	2.6%
架空料金請求	5	9	8	7	6	3	2						40件	26.5%
還付金	3	2	2	2	1	1	1						12件	7.9%
融資保証金	3			1	2	1							7件	4.6%
金融商品			1	3	1		2						7件	4.6%
ギャンブル													0件	0.0%
交際あっせん		1		1	4	1	1						8件	5.3%
その他				1		1							2件	1.3%
合計	15	17	21	34	28	20	16						151件	

◆ 詳細

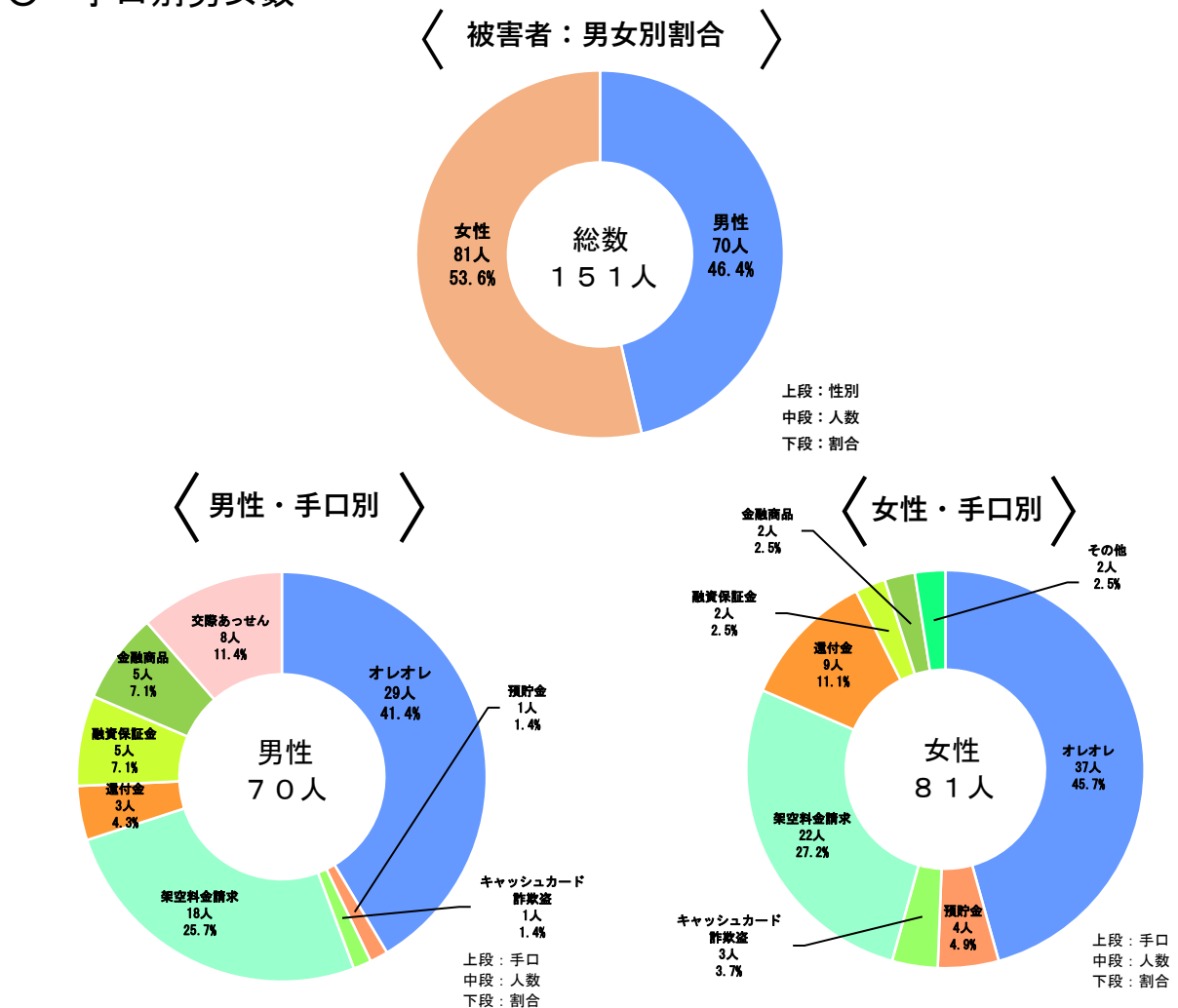
○ 手口別認知状況



○ 被害者の職業

	無職	会社員・会社役員	公務員・団体職員	パート・契約社員等	自営業	アルバイト	その他	合計
人数 (人)	63	48	8	10	11	5	6	151
割合	41.7%	31.8%	5.3%	6.6%	7.3%	3.3%	4.0%	100.0%

○ 手口別男女数

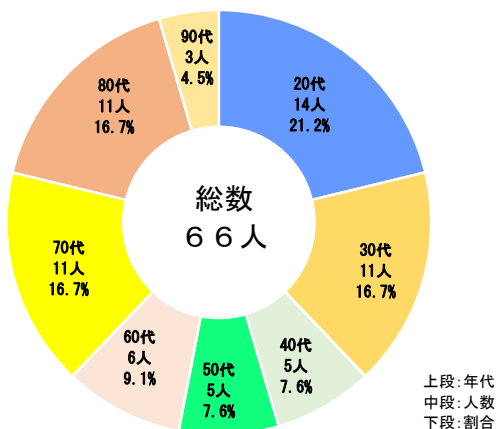


○ 年代別一覧

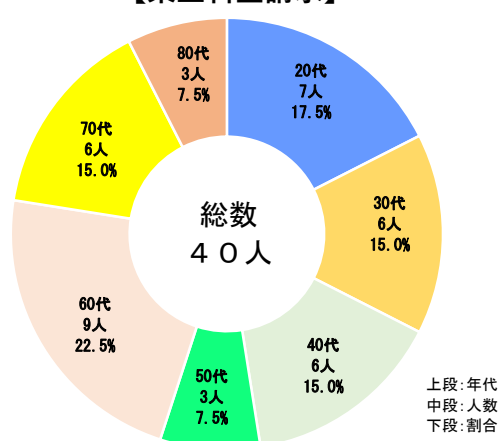
	10代	20代	30代	40代	50代	60代		70代	80代	90代	合計
割合	0.0%	16.6%	11.9%	10.6%	7.9%	21.9%		13.9%	13.9%	3.3%	151
人数(人)	0	25	18	16	12	33		21	21	5	
						15	18				
高齢者別	高齢者以外					高齢者（65歳以上）					
	86					65					
割合	57.0%					43.0%					

○ 手口別 年齢構成比

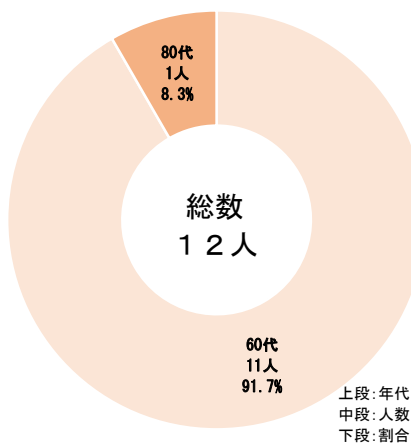
【オレオレ】



【架空料金請求】



【還付金】



- ・ 預貯金詐欺
 - 70代 1人 (20.0%)
 - 80代 3人 (60.0%)
 - 90代 1人 (20.0%)
- ・ キャッシュカード詐欺盗
 - 80代 3人 (75.0%)
 - 90代 1人 (25.0%)
- ・ 融資保証金詐欺
 - 20代 1人 (14.3%)
 - 30代 1人 (14.3%)
 - 40代 4人 (57.1%)
 - 50代 1人 (14.3%)
- ・ 金融商品詐欺
 - 50代 1人 (14.3%)
 - 60代 4人 (57.1%)
 - 70代 2人 (28.6%)
- ・ 交際あっせん詐欺
 - 20代 1人 (12.5%)
 - 40代 1人 (12.5%)
 - 50代 2人 (25.0%)
 - 60代 3人 (37.5%)
 - 70代 1人 (12.5%)
- ・ その他
 - 20代 2人 (100.0%)

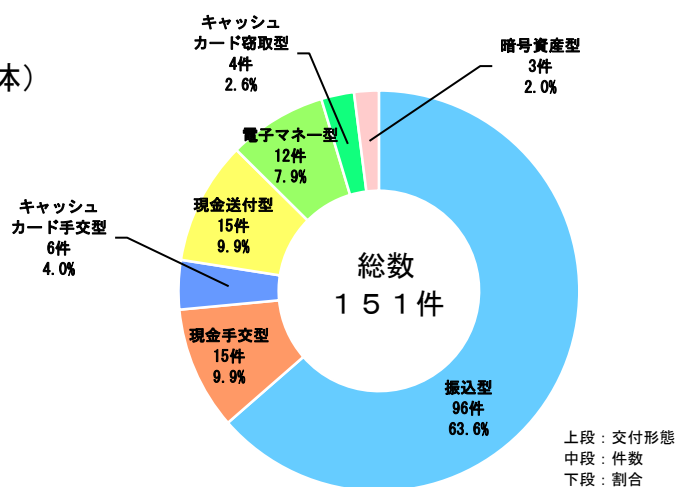
○ 交付形態別割合（手口別、前年同期比）

【主たる交付形態】（交付形態が複合した場合、被害額が多い交付形態を主たるものとして集計）

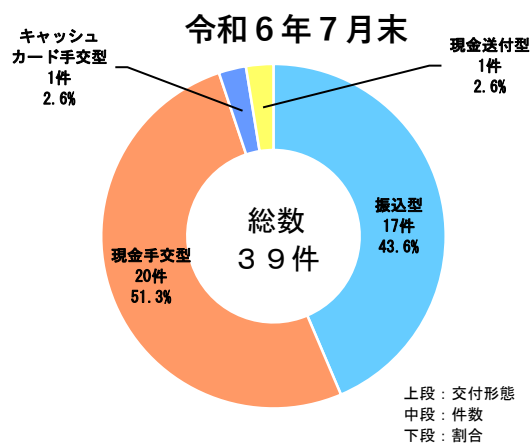
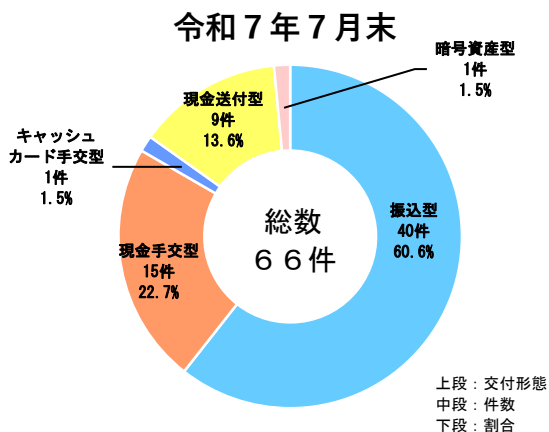
	時期	合計	割合	振込型	現金手交型	キャッシュ カード手交型	現金送付型	電子マネー型	収納代行 利用型	キャッシュ カード窃取型	暗号資産型	その他
オレオレ詐欺	R7.7	66	43.7%	40件	15件	1件	9件				1件	
	R6.7	39	29.3%	17件	20件	1件	1件					
預貯金詐欺	R7.7	5	3.3%			5件						
	R6.7	5	3.8%			5件						
キャッシュカード 詐欺盗	R7.7	4	2.6%							4件		
	R6.7	6	4.5%							6件		
架空料金請求詐欺	R7.7	40	26.5%	24件			5件	11件				
	R6.7	56	42.1%	37件				18件			1件	
還付金詐欺	R7.7	12	7.9%	12件								
	R6.7	15	11.3%	15件								
融資保証金詐欺	R7.7	7	4.6%	7件								
	R6.7	4	3.0%	4件								
金融商品詐欺	R7.7	7	4.6%	4件			1件				2件	
	R6.7	2	1.5%	2件								
ギャンブル詐欺	R7.7	0	0.0%									
	R6.7	0	0.0%									
交際あっせん詐欺	R7.7	8	5.3%	7件				1件				
	R6.7	2	1.5%	1件				1件				
その他の特殊詐欺	R7.7	2	1.3%	2件								
	R6.7	4	3.0%	4件								

※ 令和7年と令和6年を比較し、増加しているものを朱書及び網掛

【主たる交付形態】 （電話でお金詐欺全体）

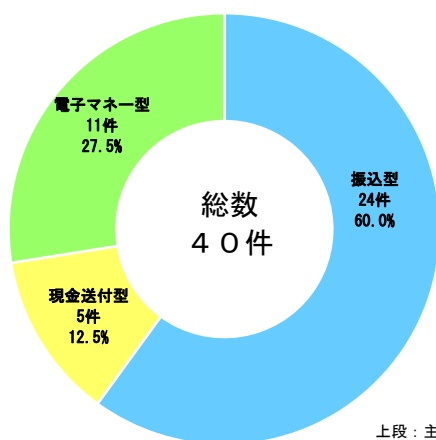


【オレオレ詐欺（前年同期比較）】



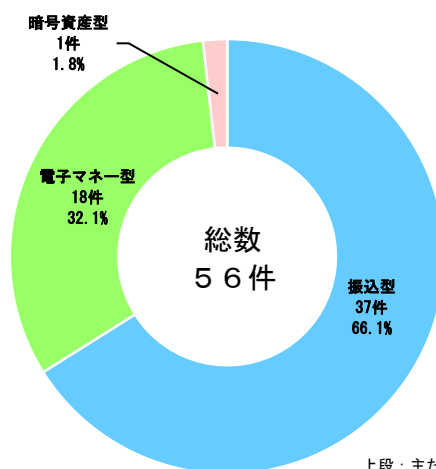
【架空料金請求詐欺】（前年同期比較）

令和 7 年 7 月末



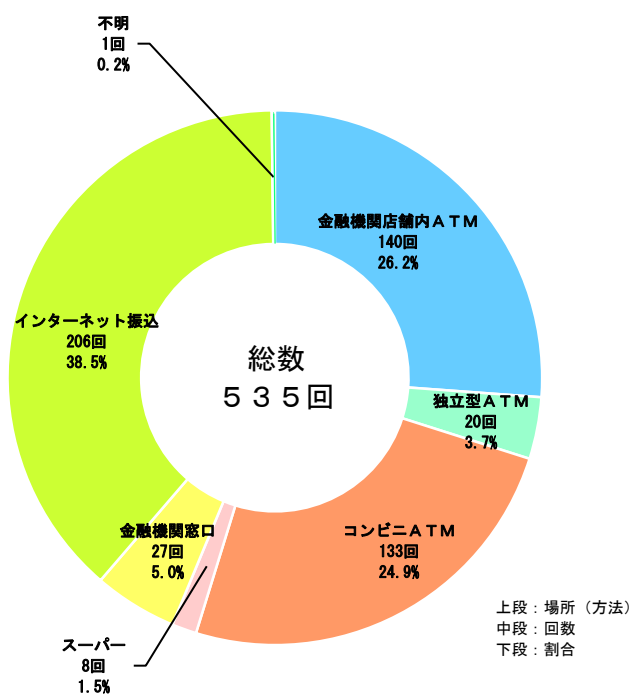
上段：主たる交付形態
中段：件数
下段：割合

令和 6 年 7 月末



上段：主たる交付形態
中段：件数
下段：割合

○ 振込形態・場所（延べ数）

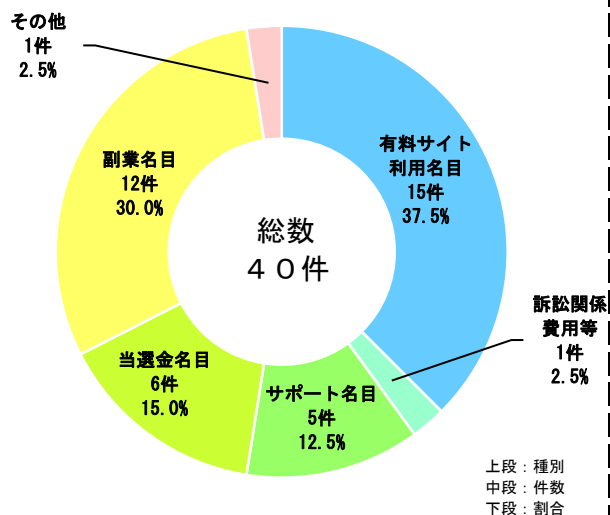


上段：場所（方法）
中段：回数
下段：割合

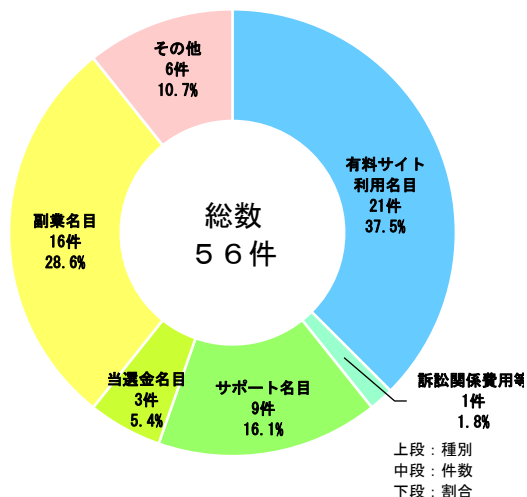
○ 主な手口の名目・かたり

【架空料金請求詐欺・名目】（前年同期比較）

令和 7 年 7 月末

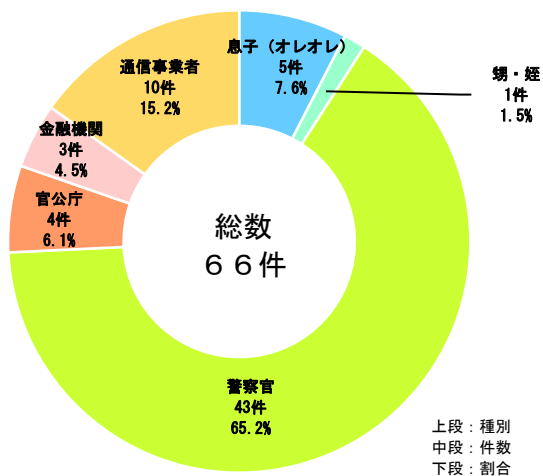


令和 6 年 7 月末

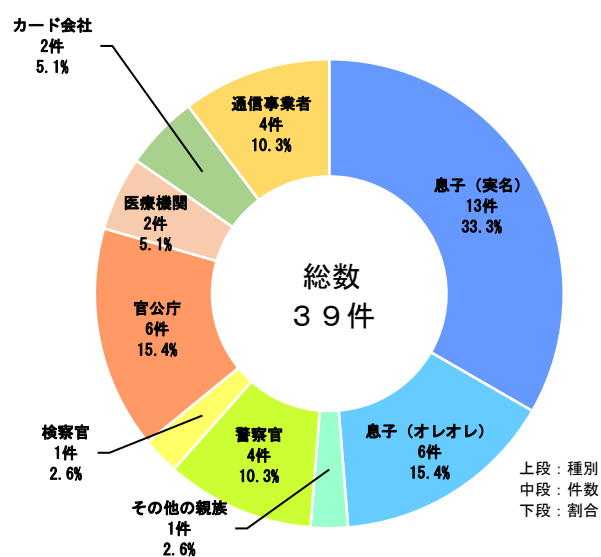


【オレオレ詐欺・かたり】（前年同期比較）

令和 7 年 7 月末

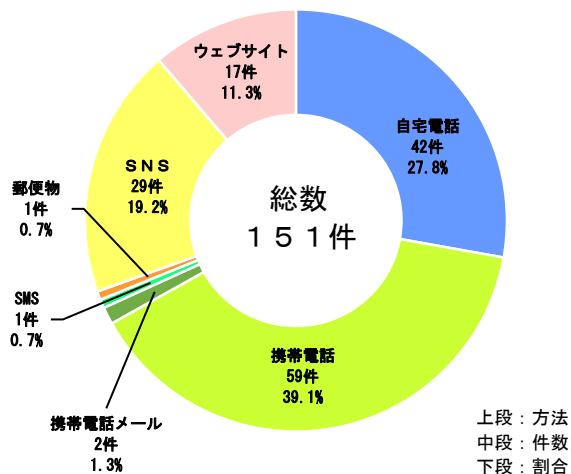


令和 6 年 7 月末

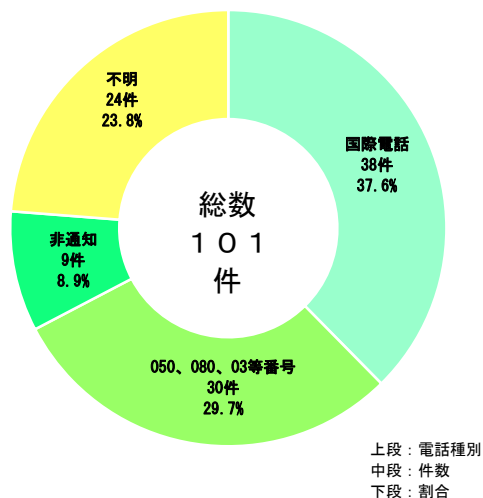


※グラフの通信事業者10件、官公庁のうち3件、金融機関のうち2件は、警察官をかたる者に電話が転送され、警察官をかたる者に金銭等をだまし取られています。

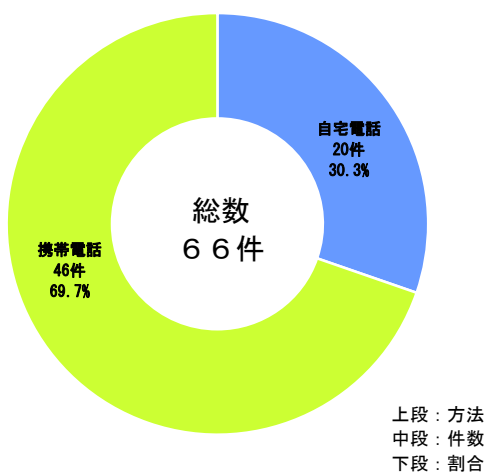
○ 犯人側からの接触方法
電話でお金詐欺被害全体



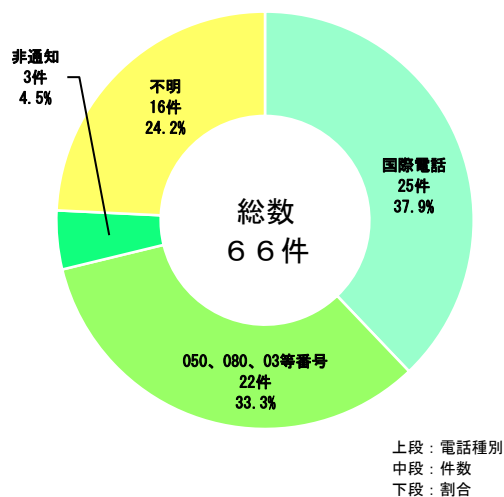
電話への接触のうち、
犯行使用電話内訳



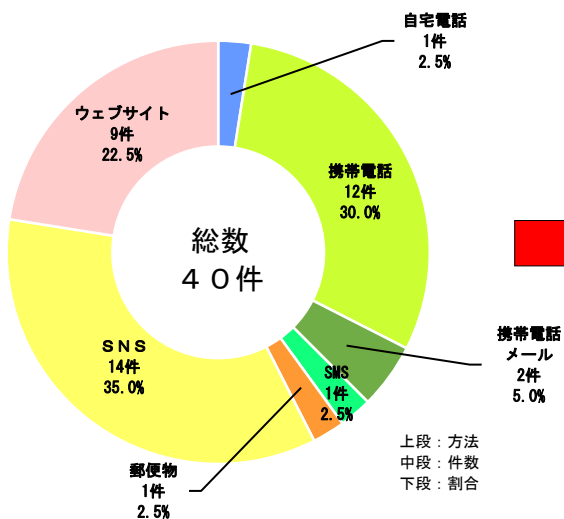
オレオレ詐欺



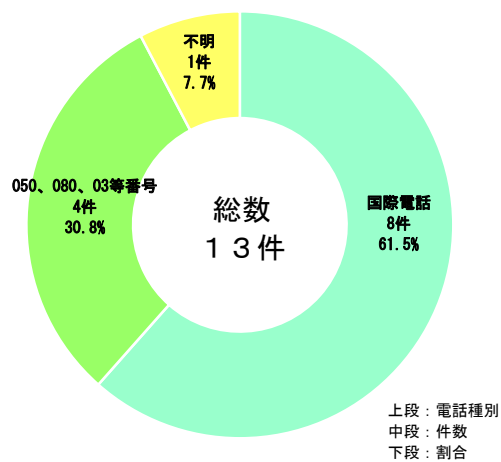
電話への接触のうち、
犯行使用電話内訳



架空料金請求



電話への接触のうち、
犯行使用電話内訳



令和7年7月末 市町村別 電話でお金詐欺（特殊詐欺）等認知状況（暫定値）

[illegible]

※被害者の住居地をもとにした統計になりますので、警察署ごとの認知件数とは一致しません。
 その他は、県外居住の被害者が県内において被害に遭ったものです。

【阻止状況】

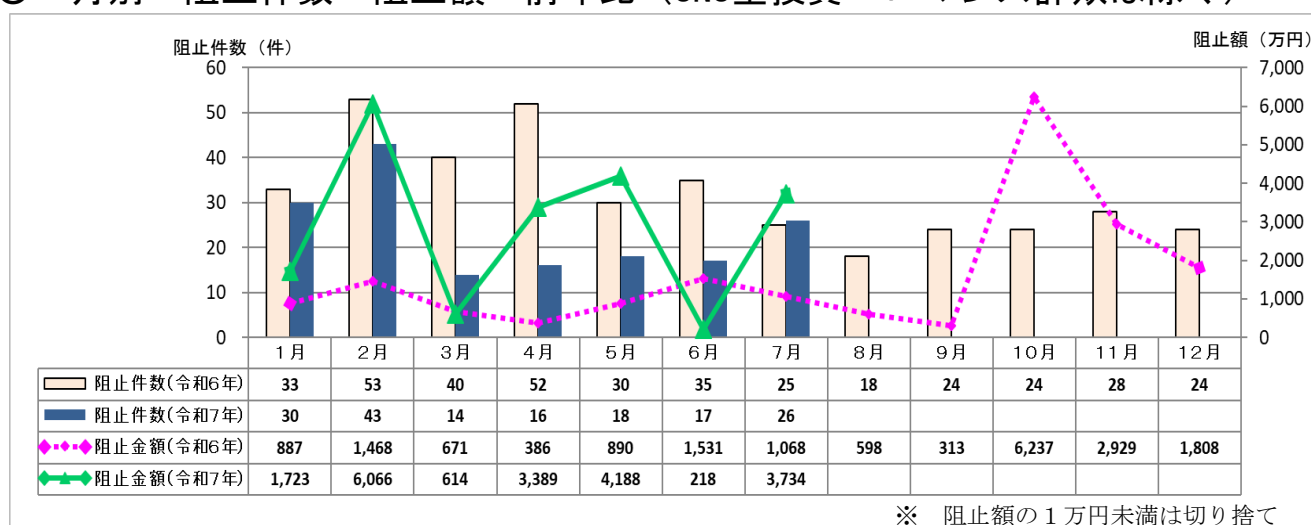
◆令和7年7月末 電話でお金詐欺(特殊詐欺)被害阻止件数・阻止金額 前年同期比(暫定値)

(SNS型投資・ロマンス詐欺は除く)

区 分		令和6年中		令和6年7月末		令和7年7月末		前年同期比	
		阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)
被害阻止 合計		386	187,901,750	268	69,036,570	164	199,363,026	-104	130,326,456
内 訳	オレオレ詐欺	65	144,705,000	31	43,365,000	49	181,150,000	18	137,785,000
	預貯金詐欺	1	0	1	0	0	0	-1	0
	架空料金請求詐欺	296	38,856,750	221	24,981,570	98	15,098,526	-123	-9,883,044
	還付金詐欺	20	500,000	13	90,000	11	0	-2	-90,000
	融資保証金詐欺	0	0	0	0	0	0	±0	0
	金融商品詐欺	1	990,000	0	0	3	2,601,500	3	2,601,500
	ギャンブル詐欺	0	0	0	0	0	0	±0	0
	交際あっせん詐欺	1	100,000	1	100,000	3	513,000	2	413,000
	その他の特殊詐欺	2	2,750,000	1	500,000	0	0	-1	-500,000
				阻止率 (%)	67.0	阻止率 (%)	52.4	増減 (%)	-14.6

※ 阻止率=阻止件数÷(未遂事件を除いた認知件数+阻止件数)

○ 月別 阻止件数・阻止額 前年比(SNS型投資・ロマンス詐欺は除く)



※ 阻止額の1万円未満は切り捨て

○ 月別 阻止件数 手口別

阻止件数(件)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	割合
オレオレ詐欺	8	12	2	6	4	3	14						49	29.9%
預貯金詐欺														
架空料金請求詐欺	20	28	11	9	10	12	8						98	59.8%
うち、 電子マネー	17	20	10	6	7	4	3						67	40.9%
還付金詐欺	2	2	1		2	1	3						11	6.7%
融資保証金														
金融商品		1				1	1						3	1.8%
ギャンブル														
交際あっせん				1	2								3	1.8%
その他														
合計	30	43	14	16	18	17	26						164	

○ 被害阻止者 手口別（前年同期比較）

被害阻止者(件)	電話でお金詐欺												阻止金額(円)
	年別	合計 (%)		オレオレ	預貯金	架空料金請求	還付金	融資保証金	金融商品	ギャンブル	交際あっせん	その他	
合計	R7.7	164	100.0%	49	0	98	11	0	3	0	3	0	268,293,026
	R6.7	268	100.0%	31	1	221	13	0	0	0	1	1	115,867,570
金融機関職員	R7.7	43	26.2%	18	0	17	5	0	2	0	1	0	122,073,200
	R6.7	50	18.7%	18	1	22	7	0	0	0	1	1	72,593,870
コンビニ店員	R7.7	68	41.5%	1	0	63	1	0	1	0	2	0	7,029,676
	R6.7	165	61.6%	1	0	164	0	0	0	0	0	0	18,477,800
運送業者	R7.7	2	1.2%	2	0	0	0	0	0	0	0	0	7,000,000
	R6.7	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
警察官	R7.7	5	3.0%	4	0	1	0	0	0	0	0	0	2,699,850
	R6.7	2	0.7%	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3,000,000
家族・親族	R7.7	28	17.1%	20	0	6	2	0	0	0	0	0	56,600,700
	R6.7	26	9.7%	7	0	17	2	0	0	0	0	0	8,827,200
友人・知人	R7.7	2	1.2%	1	0	1	0	0	0	0	0	0	50,000
	R6.7	3	1.1%	1	0	2	0	0	0	0	0	0	870,000
一般人	R7.7	4	2.4%	0	0	3	1	0	0	0	0	0	410,000
	R6.7	2	0.7%	0	0	2	0	0	0	0	0	0	540,000
その他	R7.7	12	7.3%	3	0	7	2	0	0	0	0	0	72,429,600
	R6.7	20	7.5%	3	0	13	4	0	0	0	0	0	11,558,700

※ その他の内訳：携帯電話販売店（４件）、ドラッグストア店員（１件）、社会福祉協議会員（１件）、家電量販店（１件）通信事業者（１件）、貴金属販売店（１件）、訪問業者（１件）、病院職員（１件）、市役所職員（１件）

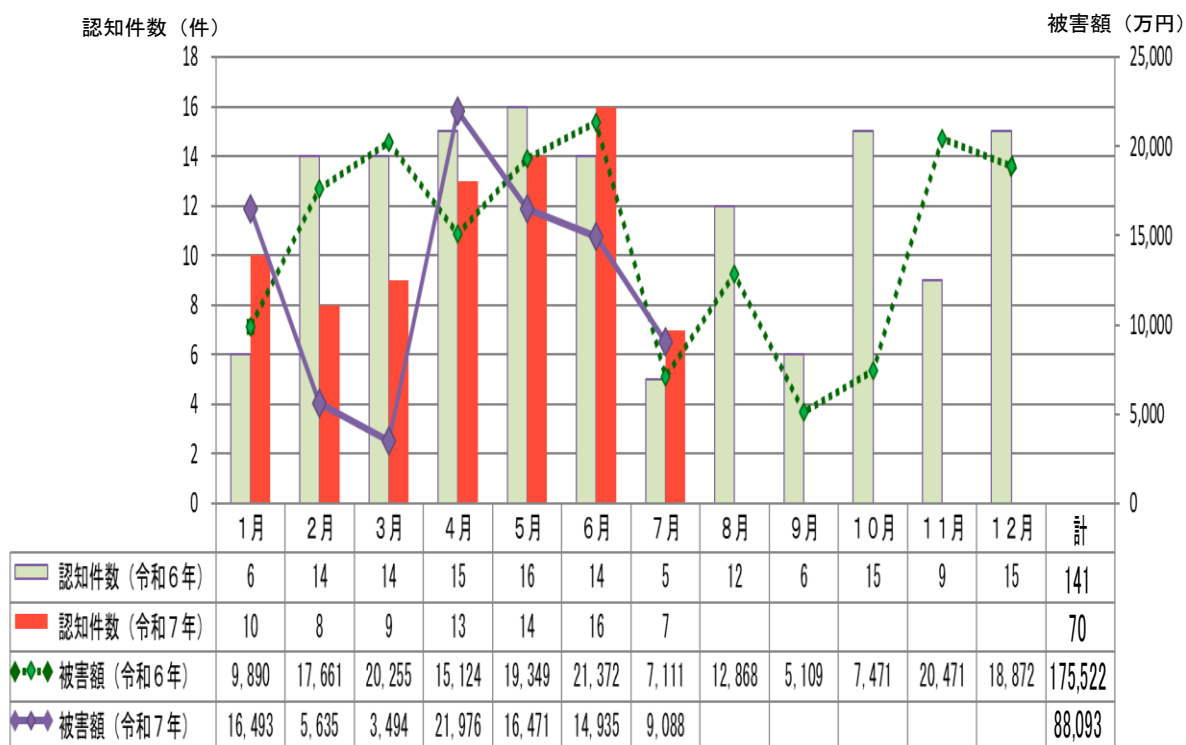
◆令和７年７月末 前兆事案件数

	令和6年 7 月末		令和7年 7 月末		増減		増減率	
手口	前兆事案		前兆事案		前兆事案		前兆事案	
		前兆事案のうち 犯行予兆電話		前兆事案のうち 犯行予兆電話		前兆事案のうち 犯行予兆電話		前兆事案のうち 犯行予兆電話
オレオレ詐欺	513	(509)	4, 141	(4, 102)	3, 628	(3593)	707. 2%	(705. 9%)
預貯金詐欺	11	(11)	2	(1)	-9	(-10)	-81. 8%	(-90. 9%)
架空料金請求詐欺	924	(410)	625	(279)	-299	(-131)	-32. 4%	(-32. 0%)
還付金詐欺	169	(167)	158	(158)	-11	(-9)	-6. 5%	(-5. 4%)
金融商品詐欺	2	(2)	8	(3)	6	(1)	300. 0%	(50. 0%)
SNS型投資	34	(0)	20	(0)	-14	(0)	-41. 2%	(-)
SNS型ロマンス	28	(0)	27	(0)	-1	(0)	-3. 6%	(-)
その他	512	(464)	389	(368)	-123	(-96)	-24. 0%	(-20. 7%)
合計	2, 193	(1, 563)	5, 370	(4, 911)	3, 177	(3348)	144. 9%	(214. 2%)

◆ 【SNS型投資・ロマンス詐欺月別被害状況】

【被害状況】

○ 月別 被害件数・被害額 前年比



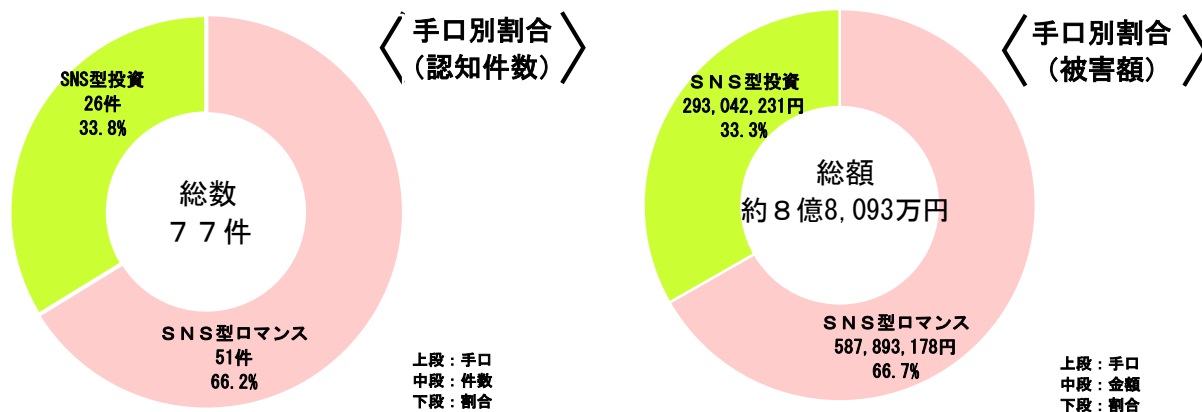
※ 被害額の1万円未満は切り捨て

○ 月別 被害件数 手口別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	割合
SNS型投資	5	2	3	2	5	5	4						26件	33.8%
SNS型ロマンス	5	6	6	11	9	11	3						51件	66.2%
合計	10	8	9	13	14	16	7						77件	

◆ 詳細

○ 手口別認知状況

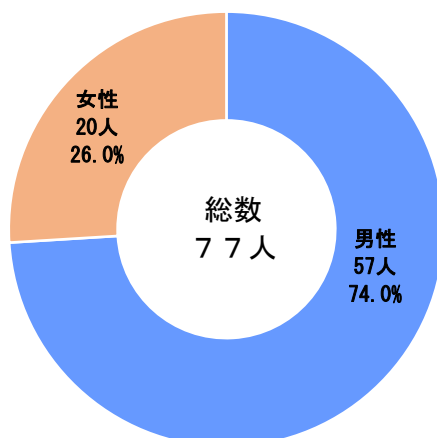


○ 被害者の職業

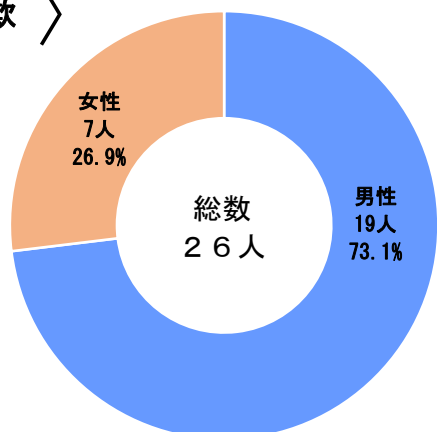
	無職	会社員・会社役員	公務員・団体職員	パート・契約社員等	自営業	アルバイト	その他	合計
人数(人)	4	40	8	8	12	2	3	77
割合	5.2%	51.9%	10.4%	10.4%	15.6%	2.6%	3.9%	100.0%

○ 手口別男女数

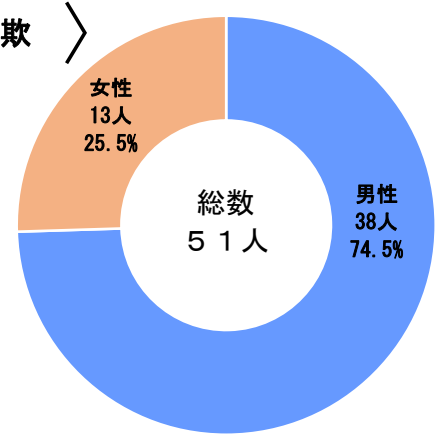
〈 全体 〉



〈 SNS型投資詐欺 〉



〈 SNS型ロマンス詐欺 〉

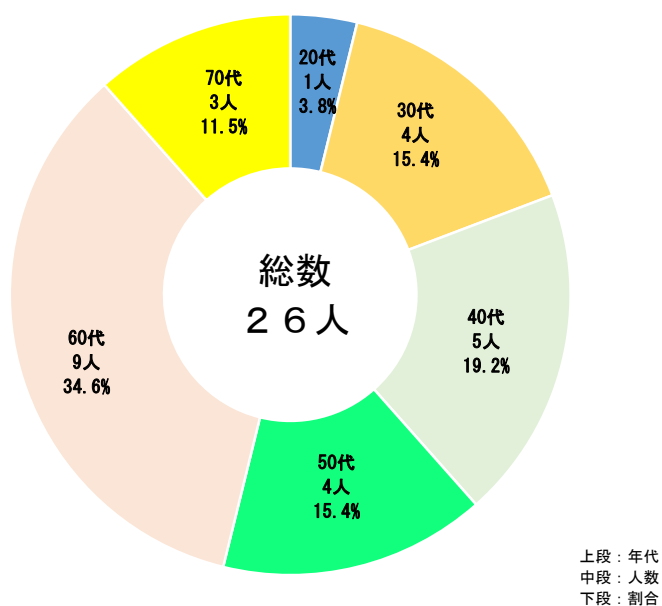


○ 年齢別一覧

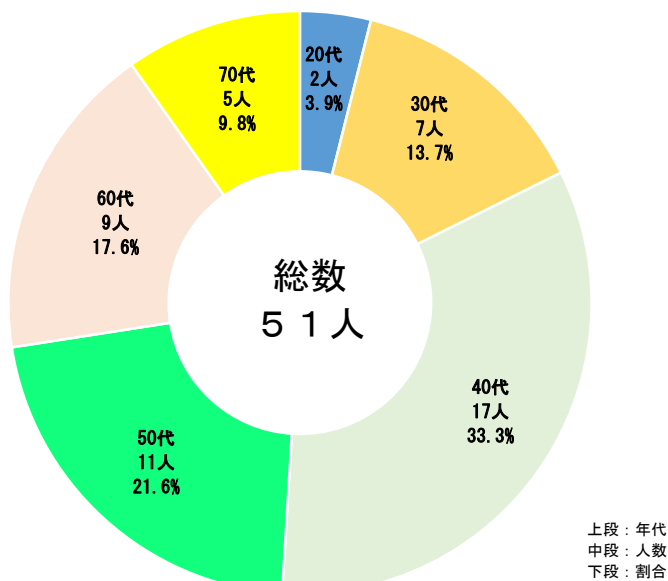
	10代	20代	30代	40代	50代	60代		70代	80代	90代	90代以上	合計
割合	0.0%	3.9%	14.3%	28.6%	19.5%	23.4%		10.4%	0.0%	0.0%	0.0%	77
人数(人)	0	3	11	22	15	18		8	0	0	0	
						10	8					
高齢者別	高齢者以外					高齢者（65歳以上）						
	61					16						
割合	79.2%					20.8%						

○ 手口別 年齢構成比

【SNS型投資詐欺】



【SNS型ロマンス詐欺】



○ 交付形態別

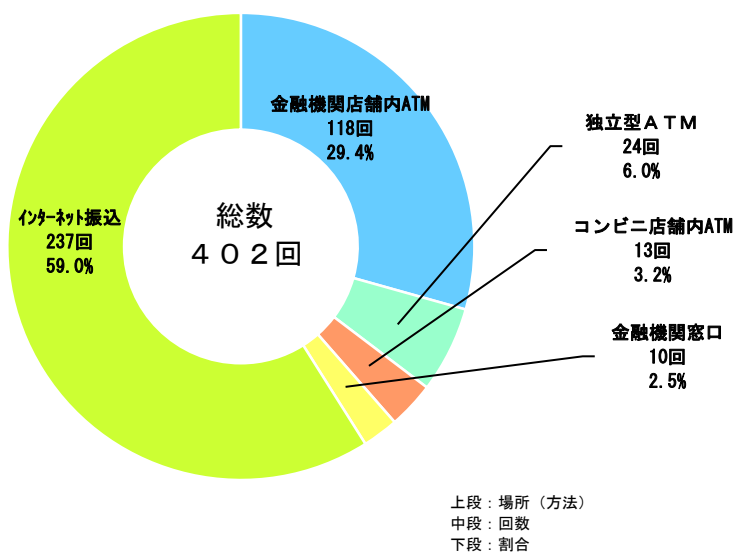
【主たる交付形態】（交付形態が複合した場合、被害額が多い交付形態）

	振込型	電子マネー型	暗号資産型	電子決裁	その他	合計
SNS型投資詐欺	18	0	7	1	0	26
SNS型ロマンス詐欺	22	1	27	1	0	51

【交付形態（延べ数）】

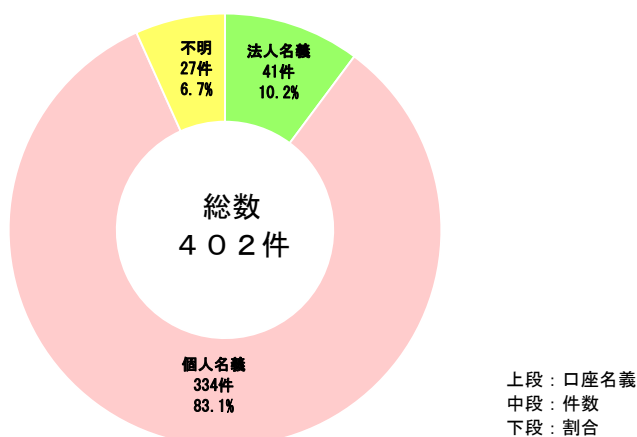
	振込型		電子マネー型		暗号資産型		電子決裁		その他		合 計	
	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額	交付回数	被害額
SNS型投資	155	250,814,131			57	42,199,397	1	28,703			212	293,042,231
ロマンス	247	314,997,109	36	3,230,000	199	268,581,069	10	1,085,000			482	587,893,178
合 計	402	565,811,240	36	3,230,000	256	310,780,466	11	1,113,703			694	880,935,409

【振込形態・場所（振込型）】



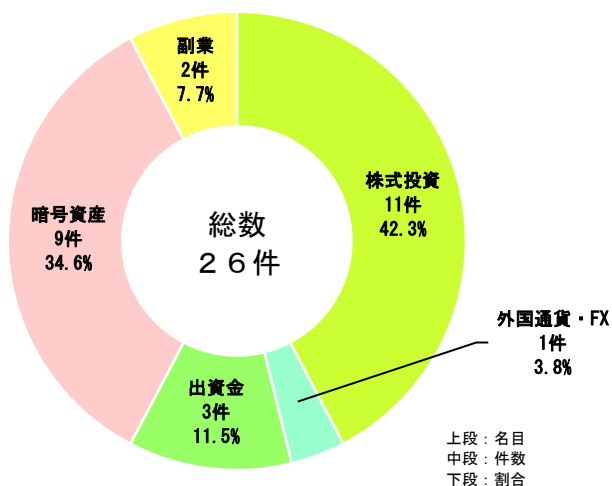
○ 振込先の口座名義・送付先の宛先

【振込先口座】（延べ数）

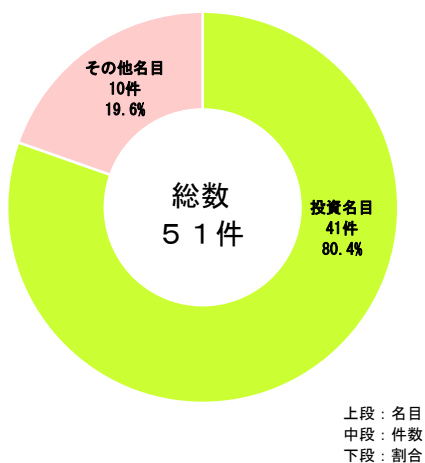


○ 主な支払い名目

【SNS型投資詐欺】



【SNS型ロマンス詐欺】



〈 SNS型ロマンス詐欺のうち
投資名目の内訳 〉

